

2-6 改善提案活動

社員の様々な改善提案や実績等を集約して、提案内容の共有化を図るとともに、貢献度の高い提案を表彰する制度を設けています。改善提案は、作業安全や設備改良、業務改善等、様々な分野に及びますが、輸送の安全に関する提案も数多くあります。また、優秀な案件は、社内だけでなくグループ会社全体への共有化と啓発を兼ねて、「グループアワード」と称して、阪急阪神ホールディングスグループ全体でも表彰しています。2010年度の事例を一部ご紹介します。

優秀賞 阪急電鉄交通ご案内センター開設について

阪急電鉄における鉄道に関するお問い合わせは、従来、サービスセンター所在駅(16駅)および梅田駅テレホンセンターで承っていました。しかし、繁忙期には対面業務の傍らの電話対応のため、お問い合わせに十分対応できていない状況であったため、サービスセンターの外線電話を梅田駅テレホンセンターとともに一元化し、交通ご案内センターを開設することで、応答率の改善とスムーズで的確な案内を目指しました。また、お問い合わせ内容をすべてデータベース化することにより、今後のサービス改善や事業戦略に役立ててまいります。



優秀賞 軌道検測車の活用によるトンネル検査の効率化及び省力化

トンネル構造物の検査として阪急・阪神線で実施しているトンネル連続画像撮影は、従来トrolley上に組んだ検査装置をモーターカーでけん引していましたが、阪急・阪神線他で使用している軌道検測車の端部に検査装置を搭載できるよう、着脱式のステージを阪急阪神レールウェイ・テクノロジーにて設計・製作しました。この取り組みにより、検査業務の安全性の向上、検査日数・準備作業の低減を実現しました。

